

公益社団法人 薬剤師認定制度認証機構
平成 25 年度定時社員総会議事録

1. 開催日時 平成 25 年 6 月 21 日（金）14：00～15：30

2. 開催場所 ニッショーホール 第 2 会議室
東京都港区虎ノ門 2-9-16 電話 03-3505-1486

3. 出席者

(特別会員 議決権行使者) 5 名

(公社) 日本薬剤師会 近藤 剛弘、(公社) 日本病院薬剤師会 柴川雅彦、
(公社) 日本薬学会 横山 祐作、(公社) 日本医療薬学会 安原 真人、国公立
大学薬学部長会議 上原 孝

(正会員 議決権行使者) 16 名

(公財) 日本薬剤師研修センター 浦山 隆雄、東邦大学薬学部 柳川 忠二、
慶應義塾大学薬学部 藤本和子、(公社) イオン・ハピコム人材総合研修機構
北澤 式文、神戸薬科大学 大田 光熙、(公社) 石川県薬剤師会 吉藤茂行、
新潟薬科大学 茂木 弘邦、北海道薬科大学 早川 達、星薬科大学 堀内正子、
(公社) 昭薬同窓会(平成塾) 古泉秀夫、学校法人 医学アカデミー 高田 直樹、
北海道医療大学 和田 啓爾、埼玉県病院薬剤師会生涯研修センター
中村 房子、(公社) 日本女性薬剤師会 近藤 芳子、日本大学薬学部
日高 慎二、(公社) 日本プライマリ・ケア連合学会 矢澤 一博

(個人会員 議決権行使者) 2 名

内山 充、矢澤 一博

(書面表決提出者) 4 名

(特別会員) (公社) 日本私立薬科大学協会
(正会員) (公社) 薬剤師あゆみの会、明治薬科大学、NPO 法人医薬品ライフタ
イムマネジメントセンター

(来賓) 厚生労働省医薬食品局総務課 中井 清人薬事企画官

(理事) 堀内 龍也、山本 信夫

(事務局) 吉田 武美 代表理事、清水 享 事務局長、武立 啓子、大塚 文
唐沢会計事務所 円城寺 大樹

4. 事前配布資料

- 第1号議案 平成24年度事業報告
- 第2号議案 平成24年度決算報告
- 第3号議案 平成25年度会費規程
- 第4号議案 役員名簿

5. 議事概要

事務局より開会を宣言

最初に本日の出席者の報告。社員総数27名中4名の欠席、23名の出席であるが、欠席社員4名からは全員書面表決票が提出されており、本機構の定款17条に基づき、過半数に達し成立している旨報告した。

なお、本日は厚生労働省医薬食品局総務課中井 清人薬事企画官、唐沢会計事務所 の円城寺 大樹氏、並びに理事の堀内 龍也氏と山本 信夫氏のご出席いただいている旨報告。

続いて吉田代表理事の挨拶があった。

議長選任

定款第15条に基づき、出席した社員の中から議長の選出するに当たり、事務局長より意見を求めたところ、矢澤一博氏が推薦され、全員の賛成により矢澤一博氏が議長に選出された。

議事概要

議長挨拶の後、議事次第に沿って議事を進行した。

議事録署名人の選任

議事録署名人に、横山 祐作氏、大田 光熙氏の二名が選任された。

《審議事項》

(1) 第1号議案 平成24年度事業報告に関する件

議長の指名により、代表理事より、予め送付された資料に基づき報告がなされた。概要は次の通りである。

当機構は、平成22年7月1日付で、内閣府公益認定等委員会より、公益社団法人として認定の公示を受け、即日登記を完了した。

認定された公益目的は、「地域社会の健全な発展に貢献する薬剤師の、自主的学習を支援するために実施される各種の薬剤師生涯研修・認定制度の質的水準の確保」である。その目的を達成するために、平成24年度は、

- ① 薬剤師生涯研修・認定制度に対する基準の設定、評価チェックリスト及び

指針（ガイドライン）の作成、その他評価基準及びその改善、普及に関連する事業

② 薬剤師生涯研修・認定制度の実施機関からの申請に基づき、制度の内容等
を評価し、基準に適合する制度を認証し公表する事業
を行った。これらは、当機構の設立以来の一貫した事業である。

さらに平成 24 年度は、薬剤師生涯研修・認定制度に関連する基準等の見直し
と改善、及び薬剤師生涯研修実施機関からの申請に応じた評価・認証と公表、認
証更新に関する事業を行った。また、薬剤師業務の基本はレギュラトリーサイエ
ンスにあることを学会や講演会で説明した。

質疑終了後、議長から第 1 号議案について諮ったところ、全員賛成の挙手があ
り、欠席社員 4 名からも賛成の書面表決の提出があったので、全員異議なく承認
された旨宣告された。

(2) 第 2 号議案 平成 24 年度決算報告に関する件

議長の指名により、平成 24 年度の収支決算について、事前配布された資料に
基づき、事務局長並びに唐沢会計事務所の円城寺氏から次の通り報告された。

事務局長より、収入に関しては、昨年度総会において承認された会費規程に基づ
き、会費、特別会員、個人特別会員、認証申請会費（1 件）、更新申請会費（1 件）
及び雑収入であったと報告した。支出に関しては、事業費支出及び管理支出の各項
目の説明があり、旅費が予算を超過した理由の説明があった。次いで、円城寺氏か
ら平成 24 年度の収支決算については、収支決算報告書、財産目録、貸借対照表、
正味財産増減計算書等の財務諸表に基づき、詳細を報告し、収支決算全体としては、
収支決算全体としては、公益認定基準を満たし、公益法人の条件に則っていると説
明された。

続いて事務局長により、平成 24 年度監査結果についての監査報告書が読み上
げられ、収支決算及び理事の業務執行は適正に行われている旨の報告がなされた。

議長から、第 2 号議案について諮ったところ、全員賛成の挙手があり、欠席社
員 4 名からも全員賛成の書面表決の提出があったので、全員異議なく承認する旨
宣告された。

(3) 第 3 号議案 平成 25 年度会費規程に関する件

議長の指名により事務局長より、予め配布された資料をもとに、当年度の会費
は毎年度社員総会において議決されて成立することとなっており、今回提案して
いる会費規程は、平成 24 年度の総会において決定されたものを、引き続き平成
25 年度会費規程として提案するものである旨説明された。

議長から第 3 号議案について諮ったところ、挙手多数であり、欠席社員 4 名か
らも賛成の書面表決の提出があったので、提出案通り議決された旨宣告された。

(4) 第4号議案 役員改選に関する件

議長の指名により代表理事より、現理事は平成23年6月に選任され2年任期であり、監事は平成21年6月に選任され、4年任期であり、それぞれ改選期を迎えた。定款第12条2号により社員総会において選任して頂きたい。理事候補者として、重任11名、新任1名の12名を、監事候補者として重任2名を、それぞれ提案するものである旨説明された。

議長より、予め配布された名簿をもとに、各候補者を1名ずつ読み上げ、それぞれ選任の可否を挙手により問うたところ、全候補者につき挙手多数で賛成された。議長から、欠席社員4名からも賛成の書面表決の提出があったので、理事及び候補者全員につき承認された旨宣告された。

《報告事項》

(1) 平成25年度事業計画並びに収支予算について

議長の指名により、代表理事及び事務局長より、平成24年3月の理事会において承認され、ホームページに掲載済みの平成25年度の実業計画ならびに収支予算の内容の詳細について報告を行った。

(2) 顧問委嘱について

代表理事より、当認証機構の立ち上げから、今日に至るまで薬剤師生涯研修に多大な貢献をされてきた内山 充理事が重任を辞退されたので、引き続き本認証機構の事業へのご支援をお願いするため、定款第26条の規定に基づき、顧問に就任いただくことが了承されたと報告を行った。

閉 会

以上の議事を終え、15時30分閉会した。

以上

上記議事における決議内容に相違ないことを明確にするため、議長および議事録署名人がこれに署名、捺印する。

平成 25 年 6 月 21 日

議 長 矢 澤 一 博 印

社 員 横 山 祐 作 印

社 員 大 田 光 熙 印

第3号議案

平成25年度 会費の規程

公益社団法人薬剤師認定制度認証機構

この法人の会員規程第4条に関わる正会員、特別会員、及び賛助会員の年会費は次の通りとする。

◇正会員

下記アにイを加えた金額

ア 基礎部分 ¥100,000

認証日の次年度から適用する。

イ 比例部分

A契約 ¥800 × 前年度認定証発給数

B契約 ¥600 × 前年度認定証発給数

A、Bは認証申請者が選択（「認証事業実施要綱<別添>認証に関わる経費」参照）

◇法人・団体特別会員

¥4,000,000（公社）日本薬剤師会

¥500,000（般社）日本病院薬剤師会

¥500,000（公社）日本薬学会

¥300,000（般社）日本医療薬学会

¥500,000（般社）日本私立薬科大学協会

¥170,000 国公立大学薬学部長会議

法人・団体特別会員には、年度末に次年度の年会費を確認

◇個人特別会員

¥100,000

◇賛助会員

¥200,000

「認証事業実施要綱<別添>認証に関わる経費」

別添

認証に関わる経費

1. 認定制度の認証申請、事前の助言指導、現場視察等に関して必要な経費を下記のように定める。
2. 経費額の変更その他必要事項は、社員総会で定める。
3. 申請者は、薬剤師認定制度認証機構よりの経費請求書に基づき必要経費を納入する。
4. 納入された経費は、理由の如何にかかわらず返還しない。

記

① 初期認証経費（申請時にA又はBを申請者が選択）

A契約 ￥300,000

B契約 ￥500,000

注) A、Bの差は年会費算定基準の差

認定証発給数が累計1,000枚を越えた後は、実施母体の申し出によりA契約をB契約に変更する事ができる

② 認証後の年会費（認証日の次年度から適用する。正会員として入会した場合は「正会員会費」となる）

下記アにイを加えた金額

ア 基礎部分 ￥100,000

イ 比例部分

A契約 ￥800 × 前年度認定証発給数

B契約 ￥600 × 前年度認定証発給数

③ 更新経費

（初回は3年、以降6年ごと） ￥200,000

④ 第5条による追加申請に係る認証経費 ￥200,000

⑤ 助言指導料

（ケース・バイ・ケースで考慮） ￥10,000/時間

⑥ 現場視察経費 実費

－以上－

第4号議案

役員名簿(平成25年度・26年度)

理事

- (重任) 洪 愛子 (公社)日本看護協会常任理事
- (重任) 佐藤登志郎 (財)日本高等教育評価機構理事長
- (重任) 代田久米雄 元日本ベーリンガーインゲルハイム(株)社長
- (重任) 田辺 功 前朝日新聞社科学部編集委員
- (重任) 望月 正隆 東京理科大学薬学部教授
- (重任) 安原 真人 東京医科歯科大学附属病院薬剤部長
- (重任) 山田 勝士 長崎国際大学 臨床薬理学研究室教授
- (重任) 山本 信夫 保生堂薬局
- (重任) 松木 則夫 東京大学大学院薬学系研究科教授
- (重任) 吉田 武美 (公社) 薬剤師認定制度認証機構代表理事
- (新任) 藤垣 哲彦 谷川薬品商事(株)・谷川薬局

監事

- (重任) 齊藤 勲 (公財) 日本食品化学研究振興財団特別顧問
- (重任) 三輪 亮寿 三輪法律事務所 弁護士